



家畜保健衛生所だより

R8.4.10

宮崎県都城市で豚熱が発生 (国内 103 例目、宮崎県 1 例目)

4月10日、宮崎県都城市の養豚農場において豚熱の患畜が確認されました。宮崎県の飼養豚での発生は今回が初めてとなります。

【発生農場の概要】

- ・ 農場所在地 宮崎県都城市
- ・ 飼養頭数 約5,500頭
- ・ 経緯 4月8日:農場から異状が見られるとの通報があり検査を実施
豚熱の疑いが生じたため国※による精密検査を実施
4月10日:患畜決定(精密検査陽性) ※農研機構動物衛生研究部門

宮崎県では、昨年4月以降、野生イノシシで豚熱の感染が拡大し、これまでに都城市を含む3市2町で感染が95事例の感染が確認されています。

本県においても、野生イノシシでの感染拡大が続いており、4月7日に松山市下伊台町で発見された死亡イノシシにおいて感染が確認されています。(県内37例目・中予管内23例目)農場の周辺環境にはウイルスが存在するものと考え、飼養衛生管理の徹底を改めてお願いします！

◎豚熱ワクチンの適時・適切な接種

飼養衛生管理を徹底の上、適切な用法・用量によるワクチン接種を行ってください。

◎施設の点検及び修繕

豚舎内へのウイルス持込みには、ネズミなどの小動物の侵入が原因となることがあります。畜舎壁や柵などは定期的に点検し、破損があった場合には速やかに修繕しましょう。

◎飼養豚に異状がないか、日々の健康観察をお願いします。

豚熱は、特徴的な症状がなく、気がつきにくい疾病です。飼養豚に異状がないか、毎日確認し、他の疾病を疑う状況であっても、少しでも異状がみられた場合には、ためらわず直ちに家保までご連絡ください。

△早期発見・早期通報△

中予家畜保健衛生所 電話 089-990-1333

携帯 090-6282-6129 (夜間・休日)